

令和5年度

事業報告書

社会福祉人 津島市社会福祉協議会

# 目 次

1	令和5年度決算資料	
(1)	収入状況	1
(2)	支出状況	2
ア	人件費内訳	3
イ	事業費内訳	4
ウ	事務費内訳	5
(3)	基金・積立金残高の推移	
ア	財政調整基金	6
イ	福祉基金	7
ウ	退職給付積立金	7
2	令和5年度事業実施状況	
	法人運営事業	8
	地域福祉推進事業	12
	ボランティアセンター活動事業	14
	共同募金配分金事業	15
	法外援護事業	18
	歳末たすけあい配分金事業	19
	生活困窮者自立支援事業	20
	生活福祉資金貸付事業	21
	くらし資金貸付事業	22
	訪問介護事業	23
	訪問型サービスA事業	24
	生活支援コーディネーター事業	25
	介護者派遣事業	27
	日常生活自立支援事業	28
	障がい者相談支援事業	29
	障害福祉サービス事業	32
	移動支援事業	33
	居宅介護支援事業	34

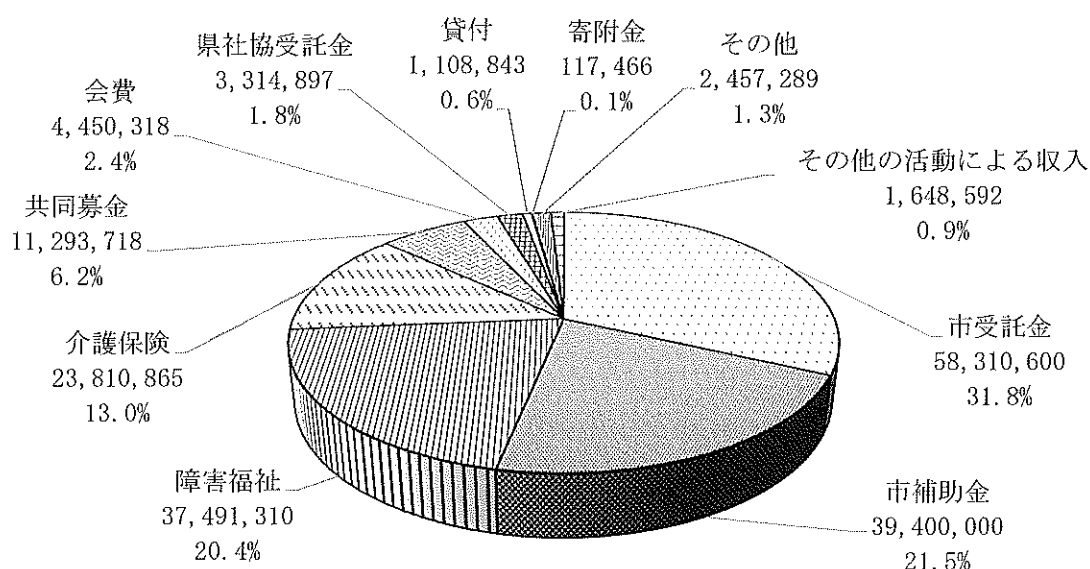
1 令和5年度決算資料

※本書内の数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない場合があります。

(1) 収入状況

(単位：円)

科目	予算現額	決算額	前年度決算額	前年度比
市受託金	58,311,000	58,310,600	51,737,000	6,573,600
市補助金	39,400,000	39,400,000	39,407,000	▲ 7,000
障害福祉	43,217,000	37,491,310	37,103,756	387,554
介護保険	27,970,000	23,810,865	29,769,635	▲ 5,958,770
共同募金	11,293,000	11,293,718	10,712,011	581,707
会費	4,689,000	4,450,318	4,782,950	▲ 332,632
県社協受託金	10,775,000	3,314,897	7,315,511	▲ 4,000,614
償還金（貸付）	2,200,000	1,108,843	1,696,168	▲ 587,325
寄附金	100,000	117,466	248,896	▲ 131,430
その他	2,280,000	2,457,289	2,298,621	158,668
その他の活動による収入	6,352,000	1,648,592	8,526,969	▲ 6,878,377
前期末支払資金残高	14,181,000			
	220,768,000	183,403,898	193,598,517	▲ 10,194,619

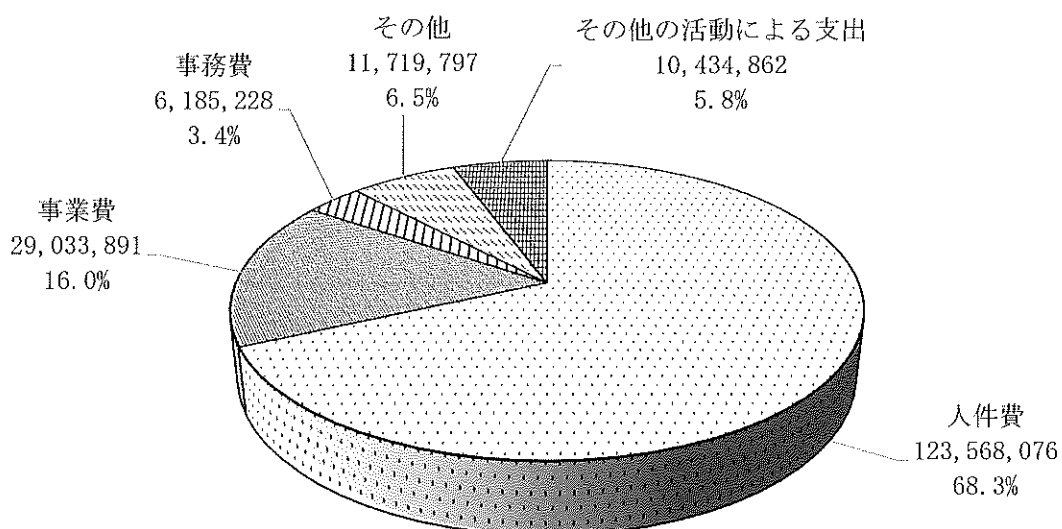


市補助金及び市・県社協受託金が101,025,497円で全体の55.1%を占めており、障害福祉サービスや介護保険の事業費が61,302,175円で全体の33.4%となっている。

## (2) 支出状況

(単位：円)

科目	予算現額	決算額	前年度決算額	前年度比
人件費	151,988,407	123,568,076	132,190,472	▲ 8,622,396
事業費	34,502,956	29,033,891	23,492,254	5,541,637
事務費	7,413,907	6,185,228	6,846,832	▲ 661,604
その他	15,423,838	11,719,797	9,243,374	2,476,423
その他の活動による支出	11,438,892	10,434,862	8,250,327	2,184,535
計	220,768,000	180,941,854	180,023,259	918,595



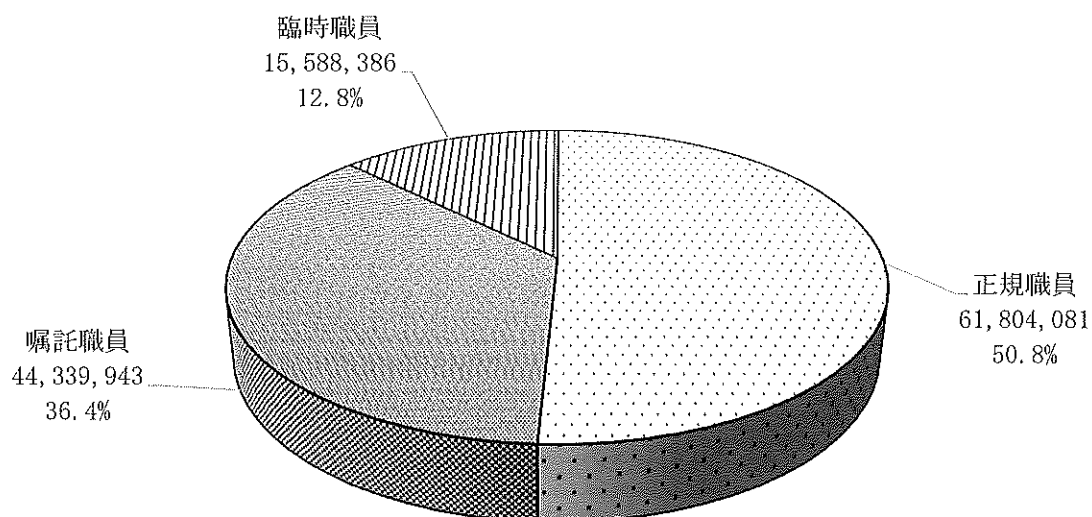
人件費が123,568,076円で全体の68.3%を占めており、前年度より約862万円減額している。障がい者相談支援事業の消費税の納税や駐車場の修繕等に伴い、事業費やその他、その他の活動による支出が増額しているため、全体として約75万円の増額となっている。

ア 人件費内訳

(単位：円)

区分	職員数 (R6. 3. 31)	決算額	職員数 (R5. 3. 31)	前年度 決算額	前年度比
正規職員	10人	61,804,081	10人	65,382,727	▲ 3,578,646
嘱託職員	11人	44,339,943	13人	44,622,168	▲ 282,225
臨時職員	17人	15,588,386	21人	19,567,904	▲ 3,979,518
計	38人	121,732,410	44人	129,572,799	▲ 7,840,389

※役員、派遣職員を除く。

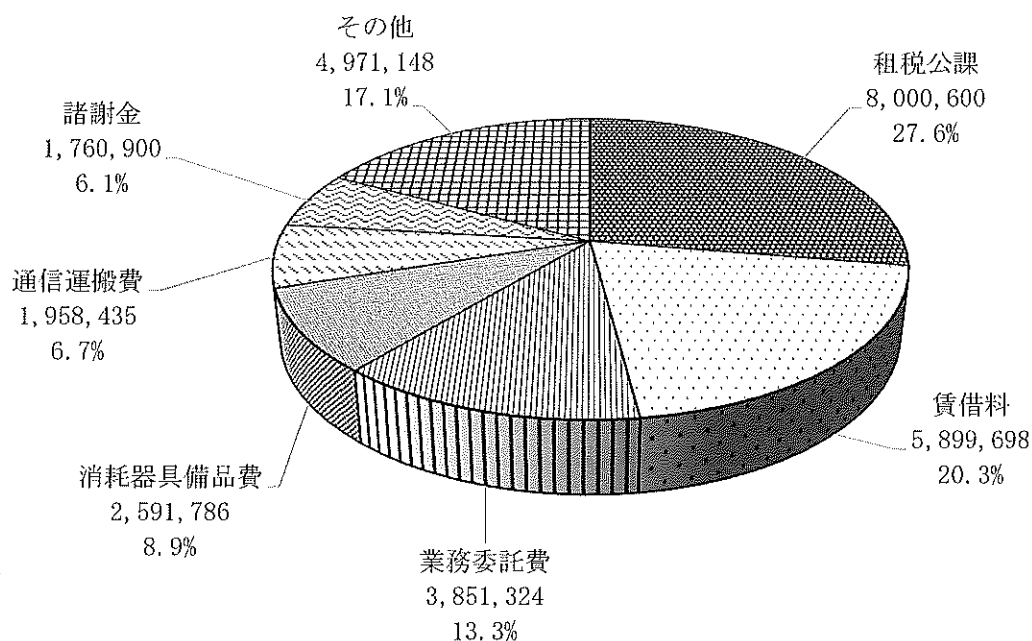


正規職員の人件費が 61,804,081 円で全体の 50.8%を占めている。全体としては、前年度より約 784 万円減額している。減額している理由は、正規職員の定年退職及び非常勤ヘルパーを含む臨時職員数の減員によるものである。

イ 事業費内訳

(単位：円)

科目	決算額	前年度決算額	前年度比
租税公課	8,000,600	815,350	7,185,250
賃借料	5,899,698	5,585,026	314,672
業務委託費	3,851,324	4,163,560	▲ 312,236
消耗器具備品費	2,591,786	4,954,684	▲ 2,362,898
通信運搬費	1,958,435	1,883,246	75,189
諸謝金	1,760,900	1,746,810	14,090
その他	4,971,148	4,343,578	627,570
計	29,033,891	23,492,254	5,541,637

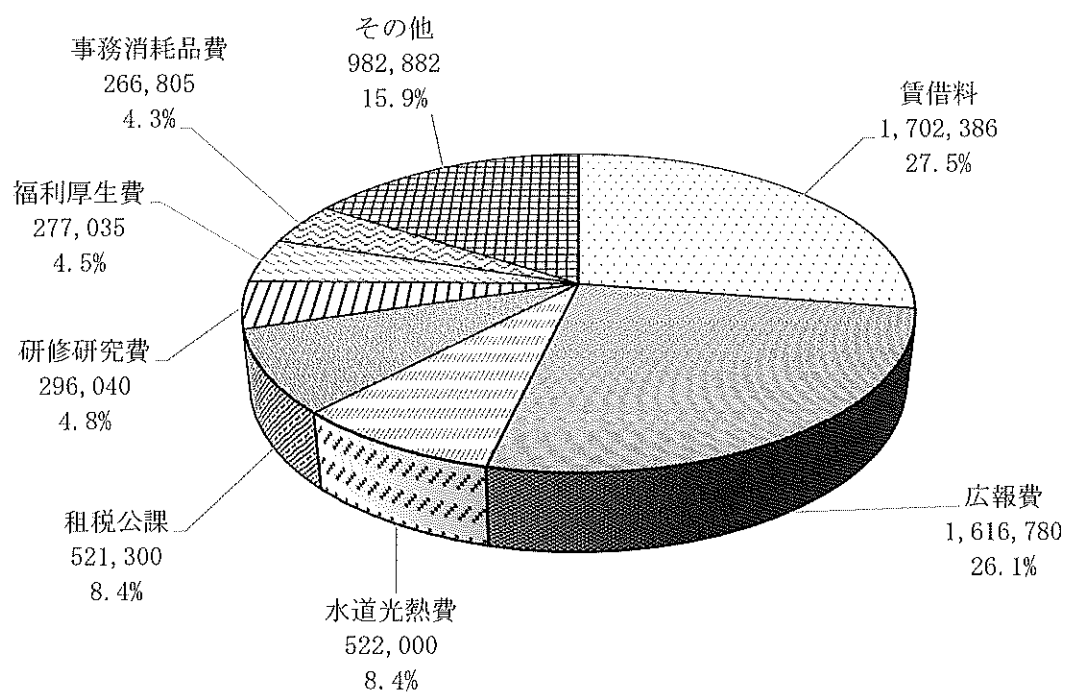


租税公課支出が8,000,600円と前年度より約719万円増額している理由は、市から受託している障がい者相談支援事業が、消費税の課税対象事業であることが示されたことに対し、修正申告をする平成30年度分から令和4年度分と、令和5年度分消費税を支出したことによるものである。また、消耗器具備品費支出が2,591,786円と前年度より約236万円減額している理由としては、前年度は車椅子の購入や生活困窮世帯に配付した非常食セット等を購入したことにより、例年より支出額が増額していたためである。全体としては、約536万円の増額となっている。

ウ 事務費内訳

(単位：円)

科目	決算額	前年度決算額	前年度比
賃借料	1,702,386	2,198,980	▲ 496,594
広報費	1,616,780	1,913,945	▲ 297,165
水道光熱費	522,000	444,000	78,000
租税公課	521,300	50,500	470,800
研修研究費	296,040	485,850	▲ 189,810
福利厚生費	277,035	311,611	▲ 34,576
事務消耗品費	266,805	343,087	▲ 76,282
その他	982,882	1,098,859	▲ 115,977
計	6,185,228	6,846,832	▲ 661,604



会計ソフトやパソコン等のリースに係る賃借料、ふくしだより等の広報費の占める割合が大きく、全体の53.6%となっている。

水道光熱費や消費税による租税公課が増額となっているが、会計システムの移行完了に伴う賃借料の減額等により、全体としては約66万円の減額となっている。

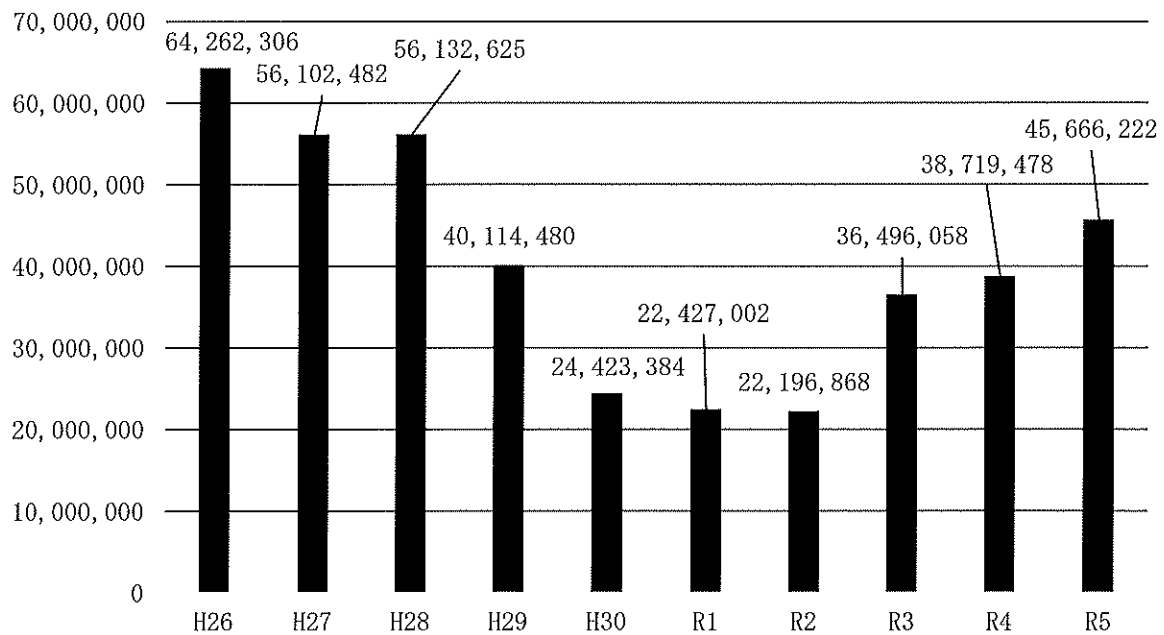
(3) 基金・積立金残高の推移

(単位：円)

基金	H26	H27	H28	H29	H30
財政調整基金	64,262,306	56,102,482	56,132,625	40,114,480	24,423,384
福祉基金	71,422,523	71,673,797	70,086,066	70,165,767	68,996,362
退職給付積立金	41,565,793	41,444,523	69,393,557	62,217,795	63,192,362
計	177,250,622	169,220,802	195,612,248	172,498,042	156,612,108

基金	R1	R2	R3	R4	R5
財政調整基金	22,427,002	22,196,868	36,496,058	38,719,478	45,666,222
福祉基金	68,414,883	67,967,815	69,085,842	69,337,108	69,456,963
退職給付積立金	42,613,221	46,362,160	50,155,977	47,404,649	49,115,400
計	133,455,106	136,526,843	155,737,877	155,461,235	164,238,585

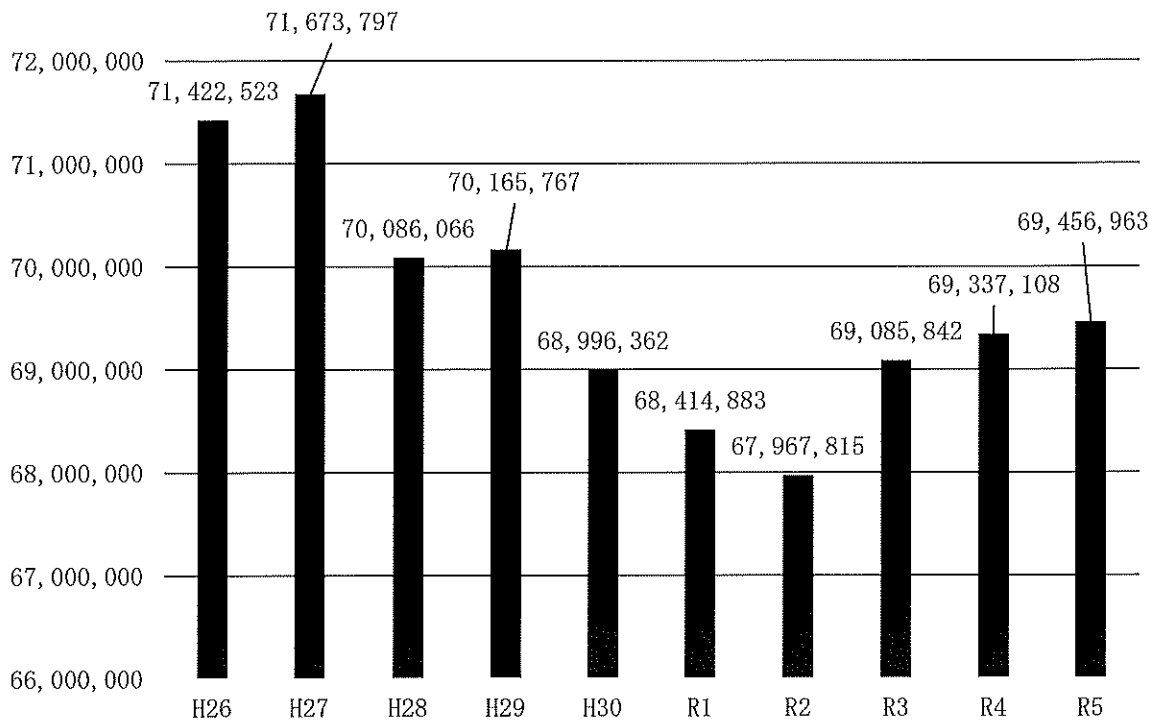
ア 財政調整基金



財政調整基金は、財政が厳しかった時期があり、令和2年度末で約2,220万円まで減少したが、それ以降は積立ができており、令和5年度末で約4,567万円となっている。有事に備え、計画的に積立を行っていく必要がある。

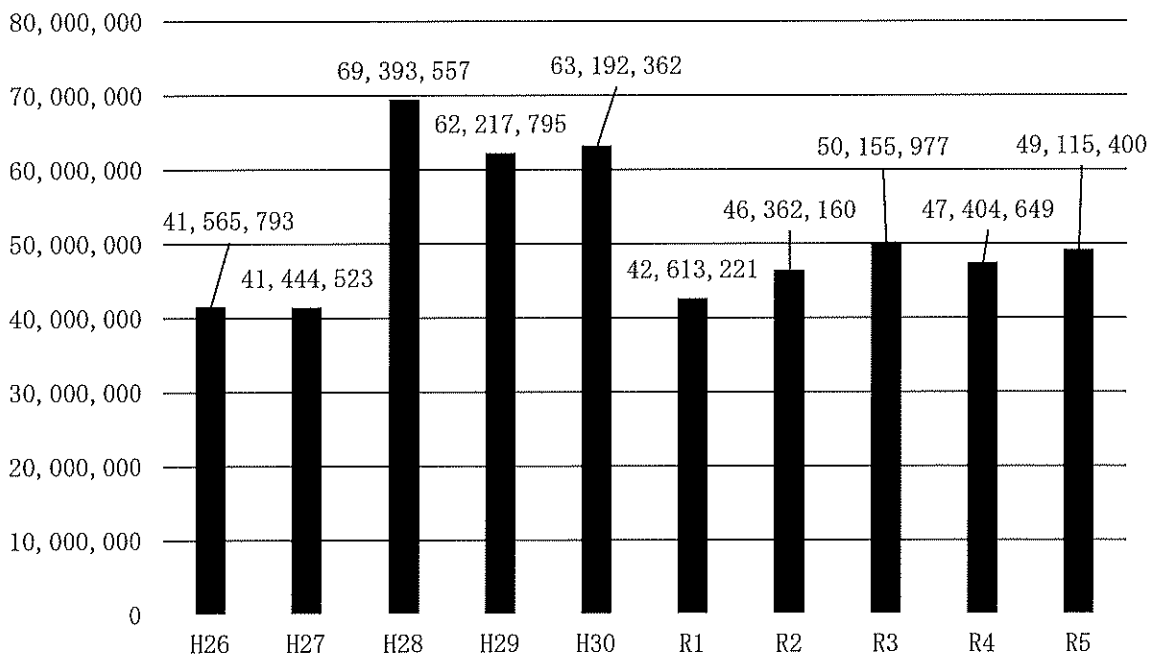


## イ 福祉基金



福祉基金は、令和2年度末に最小額となったが、それ以降は積立ができており、令和5年度末は約6,946万円となっている。

## ウ 退職給付積立金



退職給付積立金は、平成28年度以降減少傾向となっていたが、令和元年度より徐々に積立ができており、令和5年度末で約4,912万円となっている。

## 2 令和5年度事業実施状況

法人運営事業（法人グループ）		
区分	予算額	決算額
人件費	21,243,058円	20,862,569円
事業費	3,169,244円	3,041,000円
事務費	4,479,256円	4,137,671円
その他	2,623,442円	2,338,746円
計	31,515,000円	30,379,986円
1 事業内容		
<p>令和6年度に向けた事務局組織体制の見直しを行い、グループ名の変更や人員配置、業務内容について協議した。</p> <p>職員給与等の引上げ、資格取得促進に対する費用補助等を行い、それらに伴う規則規程を改正した。</p> <p>財政基盤を強化するため、福祉基金に119,855円、退職積立基金に1,208,551円を積み立てた。</p>		
2 主な経費		
諸謝金支出		309,000円
修繕費支出		437,800円
公用車駐車場整備		311,300円
業務委託費支出		2,294,200円
労務契約（給与計算、社会保険事務等）	1,500,000円	
税務契約（顧問、代理、書類作成、相談等）	715,000円	
事務消耗品費支出		266,805円
水道光熱費支出		522,000円
手数料支出		256,220円
賃借料支出		1,702,386円
駐車場代	1,055,800円	
会計システム及び資産管理システム	230,978円	
コピー機、パソコン、サーバー等	415,608円	
租税公課支出		521,300円
消費税延滞税・加算税	476,500円	
積立資産支出		1,292,251円

### 3 主な概要

#### (1) 監事会

全1回：令和5年5月18日（木）

#### (2) 理事会

全4回

開催	年月日	議案番号	議案
第1回	R5. 5. 29(月)	第1号	評議員の推薦について
		第2号	評議員選任・解任委員の選任について
		第3号	令和5年度第1回評議員選任・解任委員会の招集について
		第4号	令和4年度事業報告について
		第5号	令和4年度資金収支決算について
		第6号	令和5年度資金収支補正予算（第1号）について
		第7号	嘱託職員就業規則の一部改正について
		第8号	令和5年度定時評議員会の招集について
第2回	R5. 6. 19(月)	第9号	会長の選任について
		第10号	副会長の選任について
		第11号	常務理事の指名について
		第12号	評議員の推薦について
		第13号	令和5年度第2回評議員選任・解任委員会の招集について
第3回	R5. 12. 7(木)	第14号	令和5年度資金収支補正予算（第2号）について
		第15号	令和5年度第2回評議員会の招集について
第4回	R6. 3. 4(月)	第16号	定款変更について
		第17号	評議員の推薦について
		第18号	令和5年度第3回評議員選任・解任委員会の招集について
		第19号	令和6年度事業計画について
		第20号	令和6年度資金収支予算について
		第21号	令和5年度資金収支補正予算（第3号）について
		第22号	令和6年度役員等賠償責任保険契約内容について
		第23号	就業規則の改正について
		第24号	嘱託職員就業規則の改正について
		第25号	令和5年度第3回評議員会の招集について

(3) 評議員会

全3回

開催	年月日	議案番号	議案
第1回	R5. 6. 19(月)	第1号	理事の選任について
		第2号	監事の選任について
		第3号	令和4年度事業報告について
		第4号	令和4年度資金収支決算について
		第5号	令和5年度資金収支補正予算(第1号)について
		第6号	嘱託職員就業規則の一部改正について
第2回	R5. 12. 21(木)	第7号	理事の選任について
		第8号	令和5年度資金収支補正予算(第2号)について
第3回	R6. 3. 15(金)	第9号	定款変更について
		第10号	令和6年度事業計画について
		第11号	令和6年度資金収支予算について
		第12号	令和5年度資金収支補正予算(第3号)について
		第13号	就業規則の改正について
		第14号	嘱託職員就業規則の改正について

(4) 評議員選任解任委員会

全3回：令和5年6月1日(木)、7月6日(木)、令和6年3月5日(火)

(5) 会長表彰感謝被顕彰者審査委員会

表彰 16名

1団体

感謝 33名

1企業

(6) 職員の資質向上のための研修会への参加及び職員研修

福祉職員キャリアパス対応生涯研修3名受講

接遇研修(市主催)

(7) 規則規程の改正

正規・嘱託職員就業規則

臨時職員の雇用等に関する要綱

事務局職員給与等支給規則

経理規程

地域福祉推進事業（地域福祉グループ）

区分	予算額	決算額
人件費	9,687,000円	9,413,246円
事業費	2,838,960円	2,278,508円
事務費	33,000円	7,362円
その他	1,940,040円	1,895,890円
計	14,499,000円	13,595,006円

1 事業内容

地域福祉を推進するために会員募集を行った。

各地区社会福祉協議会と協議し、サロンや講演会等を実施した。

小学校、中学校及び高等学校にて、福祉を体感する機会を提供した。

弁護士や司法書士による無料の法律相談や民生委員、人権擁護委員による心配ごと相談等、相談事業を行った。

2 主な経費

水道光熱費支出	417,600円
消耗器具備品費支出	159,647円
賃借料支出	482,160円
講師等諸謝金支出	147,000円
相談事業の相談員謝金	92,000円
BCP策定講座講師料	55,000円
業務委託費支出	559,460円
相談業務委託料	555,900円
助成金支出	1,545,600円
地区社協活動費	1,311,600円
福祉教育助成金	234,000円
器具及び備品取得支出	308,440円
ユニットデスク 1台	

### 3 主な概要

#### (1) 会員募集

一般	14,702件	3,951,500円
協力	97件	225,818円
法人	37件	273,000円
計	14,836件	4,450,318円

#### (2) 社会福祉教育事業

実施小中高等学校数 10校

学校名	実施内容
東小学校	車いす、点字、視覚障がい者ガイドヘルプ、高齢者疑似体験
南小学校	車いす、手話、要約筆記、視覚障がい者ガイドヘルプ、高齢者疑似体験
北小学校	車いす、手話
神守小学校	車いす、手話、視覚障がい者ガイドヘルプ
蛭間小学校	車いす、手話
神島田小学校	車いす、手話、視覚障がい者ガイドヘルプ
高台寺小学校	点字
天王中学校	車いす、手話、点字、視覚障がい者ガイドヘルプ
神守中学校	車いす、手話、点字、視覚障がい者ガイドヘルプ
津島北高等学校	要約筆記

#### (3) 各種相談事業

弁護士相談事業	利用者数	72人
司法書士相談事業	利用者数	14人
心配ごと相談事業	利用者数	6人
傾聴事業	利用者数	5人

ボランティアセンター活動事業（地域福祉グループ）

区分	予算額	決算額
人件費	4,852,050円	4,178,535円
事業費	1,348,000円	1,083,378円
事務費	940,000円	780,892円
その他	912,950円	912,917円
計	8,053,000円	6,955,722円

1 事業内容

ボランティア希望者への相談対応、関係機関への斡旋等や、ボランティアセンターを周知するための広報誌・パンフレットを作成した。

高齢者の社会参加の促進と介護予防及び健康増進を目的に、ボランティア活動の支援を行った。

2 主な経費

水道光熱費支出	208,800円
消耗器具備品費支出	140,192円
保険料支出	69,090円
賃借料支出	215,364円
通信運搬費支出	139,354円
交付金支出	263,500円
地域振興券取扱店舗への交付	
広報費支出	751,740円
ボランティア情報誌（ふくしだより）	

3 主な概要

(1) ボランティアセンター相談・登録・斡旋事業

登録団体数 41団体

活動者数 1,253人

(2) 介護支援ボランティア事業

登録者数 83人



共同募金配分金事業（地域福祉グループ）																																								
区分	予算額	決算額																																						
事業費	3,805,702 円	2,144,819 円																																						
事務費	1,042,000 円	762,340 円																																						
その他	9,452,298 円	6,962,719 円																																						
計	14,300,000 円	9,869,878 円																																						
<p>1 事業内容</p> <p>赤い羽根共同募金運動で寄せられた募金を活用し、地域福祉の推進を中心に高齢者、障がいのある方、児童・青少年などを対象に、様々な福祉事業を実施した。</p>																																								
<p>2 主な経費</p> <table border="0"> <tr> <td>消耗器具備品費支出</td> <td>981,122円</td> </tr> <tr> <td>    災害備蓄消耗品</td> <td>315,271円</td> </tr> <tr> <td>    折り畳み簡易ベッド 3台</td> <td>41,580円</td> </tr> <tr> <td>    タンク式高圧洗浄機 2台</td> <td>105,600円</td> </tr> <tr> <td>講師等諸謝金支出</td> <td>88,000円</td> </tr> <tr> <td>    ふくししくん広場講師料</td> <td>60,000円</td> </tr> <tr> <td>業務委託費支出</td> <td>865,730円</td> </tr> <tr> <td>    わくわく体験ツアー</td> <td>264,490円</td> </tr> <tr> <td>    もみじ組の旅</td> <td>351,240円</td> </tr> <tr> <td>    ふれあい子どもお楽しみ会</td> <td>250,000円</td> </tr> <tr> <td>広報費支出</td> <td>751,740円</td> </tr> <tr> <td>    ボランティア情報誌（ふくしだより）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>返還金支出</td> <td>4,531,689円</td> </tr> <tr> <td>助成金支出</td> <td>534,000円</td> </tr> <tr> <td>    14団体へ助成</td> <td></td> </tr> <tr> <td>車輛運搬具取得支出</td> <td>1,623,370円</td> </tr> <tr> <td>    福祉車両</td> <td></td> </tr> <tr> <td>器具及び備品取得支出</td> <td>256,740円</td> </tr> <tr> <td>    折り畳み式リアカー 2台</td> <td></td> </tr> </table>			消耗器具備品費支出	981,122円	災害備蓄消耗品	315,271円	折り畳み簡易ベッド 3台	41,580円	タンク式高圧洗浄機 2台	105,600円	講師等諸謝金支出	88,000円	ふくししくん広場講師料	60,000円	業務委託費支出	865,730円	わくわく体験ツアー	264,490円	もみじ組の旅	351,240円	ふれあい子どもお楽しみ会	250,000円	広報費支出	751,740円	ボランティア情報誌（ふくしだより）		返還金支出	4,531,689円	助成金支出	534,000円	14団体へ助成		車輛運搬具取得支出	1,623,370円	福祉車両		器具及び備品取得支出	256,740円	折り畳み式リアカー 2台	
消耗器具備品費支出	981,122円																																							
災害備蓄消耗品	315,271円																																							
折り畳み簡易ベッド 3台	41,580円																																							
タンク式高圧洗浄機 2台	105,600円																																							
講師等諸謝金支出	88,000円																																							
ふくししくん広場講師料	60,000円																																							
業務委託費支出	865,730円																																							
わくわく体験ツアー	264,490円																																							
もみじ組の旅	351,240円																																							
ふれあい子どもお楽しみ会	250,000円																																							
広報費支出	751,740円																																							
ボランティア情報誌（ふくしだより）																																								
返還金支出	4,531,689円																																							
助成金支出	534,000円																																							
14団体へ助成																																								
車輛運搬具取得支出	1,623,370円																																							
福祉車両																																								
器具及び備品取得支出	256,740円																																							
折り畳み式リアカー 2台																																								

### 3 主な概要

#### (1) もみじ組の旅

ひとり暮らし高齢者の方を対象に、集団での外出機会を提供し、参加者間の交流や親睦を図った。

実施日 令和5年11月13日（月）

行先 京都下鴨神社参拝・八つ橋庵とししゅうやかた  
（生八つ橋手作り体験）

参加者数 79人

#### (2) ふくししくん広場

親子等で楽しめる催しやおもちゃ遊びを通して触れ合う場の提供や、親同士のネットワークづくりの支援、催しを通してボランティア等の活躍の場を提供した。

実施日 毎月1回開催

場所 津島市総合保健福祉センター 世代間交流室

参加者数 237人

#### (3) ふれあい子どもお楽しみ会

乳幼児と障がいのある方及びその家族の交流を深め、情操等の向上、健全育成を図ることを目的に、音楽や演劇等に触れる機会を提供した。

実施日 令和5年12月16日（土）

場所 津島市文化会館大ホール

内容 クラウンエンターテイメントによるクリスマスクラウンショー

参加者数 279人（大人140人・子ども139人）

#### (4) 赤い羽根協賛児童・生徒作品コンクール

「社会福祉」等の意味を含む書道・ポスターを市内の小中学生が作成し、提出された作品を展示した。

展示期間 令和5年10月27日（金）～10月29日（日）

場所 津島市児童科学館2階

応募総数 2,831作品

(5) 車いす貸出事業

けがや病気、介護目的を理由に、一時的に車いすが必要となった方に貸出しを行った。また、地区社協でも貸出事業を実施した。

利用者数 52人

(6) 福祉車両貸出事業

車いす使用者等の日常生活の便宜を図ること、又、社会福祉の増進を目的として、車いすのまま乗車できる福祉車両の貸出を行った。

利用件数 10件

(7) 各種福祉団体補助金事業

福祉団体やボランティア団体へ活動の補助金を交付した。

補助団体数 13団体

(8) 災害対策支援事業

災害時に備えて、災害支援ボランティアセンターの運営訓練を実施した。

①第1回

実施日 令和5年7月2日(日)

内容 ニーズ受付

参加者数 30人

②第2回

実施日 令和5年9月3日(日)

内容 今後の訓練及び取り組みに関する意見交換等

参加者数 21人

③第3回

実施日 令和5年12月10日(日)

内容 通し訓練

参加者数 47人

(9) 福祉まちづくり支援事業

地域のコミュニティに講師を紹介し、サロン活動等の実施につなげた。

法外援護事業（地域福祉グループ）		
区分	予算額	決算額
事業費	7,000円	0円
その他	3,600,000円	2,200,435円
計	3,607,000円	2,200,435円
<p>1 事業内容 不慮の災害、疾病のため、不時の支出を要する生活困窮者に一時的な貸し付けを行った。</p> <p>2 主な経費 貸付金支出 1,101,592円 財政調整基金積立資産支出 1,098,843円</p> <p>3 主な概要 貸付件数 36件</p>		

歳末たすけあい配分金事業（地域福祉グループ）

区分	予算額	決算額
事業費	1,532,000円	424,214円
その他	609,000円	608,726円
計	2,141,000円	1,032,940円

1 事業内容

赤い羽根共同募金運動にて、当年度に寄せられた募金を活用し、地域福祉の推進を中心に高齢者、障がいのある方、児童・青少年などを対象に、様々な福祉事業を実施した。

2 主な経費

消耗器具備品費支出	95,668円
賃借料支出	47,230円
立春のつどい会場料	
諸謝金支出	60,000円
立春のつどい講師料	
郵送料支出	19,446円
交付金支出	195,000円
全国共通お食事券ジェフグルメカード	
返還金支出	608,726円

3 主な概要

(1) 立春のつどい

ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯の方を対象に、健康体操や演劇等に触れる機会を提供し、地域参加への促しや交流機会を設けた。

実施日 令和6年2月6日（火）

場所 津島市文化会館

参加者数 205人

(2) ひとり親家庭応援事業

児童扶養手当や遺族年金を受給しているひとり親家庭に対し、親子の交流促進を図ることを目的に、全国共通お食事券ジェフグルメカードを配付した。

配付人数 65人

生活困窮者自立支援事業（地域福祉グループ）

区分	予算額	決算額
人件費	17,736,000円	14,338,907円
事業費	2,148,000円	1,974,319円
事務費	71,000円	14,137円
その他	2,149,000円	2,147,836円
計	22,104,000円	18,475,199円

1 事業内容

自立相談支援事業（住居確保給付金含む。）、家計改善支援事業及び就労準備支援事業を実施している。相談者に寄り添いながら、他の専門機関と連携して解決に向けた支援を行った。

家計改善支援事業は、家計状況の「見える化」と根本的な課題を把握し、相談者が自ら家計を管理できるように家計の立て直しのアドバイスを行った。

就労準備支援事業は、直ちに就労が困難な方に一般就労に向けた基礎能力を養いながら就労に向けた支援を行った。

2 主な経費

賃借料支出	790,056円
通信運搬費支出	88,053円
その他の租税公課支出	909,600円
消費税	

3 主な概要

(1) 新規相談者数	122人
延べ相談件数	1,208件
住居確保給付金利用世帯数	3世帯
(2) 家計改善支援事業利用者数	6人
延べ相談件数	62件
(3) 就労準備支援事業利用者数	2人
延べ相談件数	12件

生活福祉資金貸付事業（地域福祉グループ）

区分	予算額	決算額
人件費	9,425,000円	2,524,658円
事業費	948,000円	426,139円
事務費	40,000円	2,100円
その他	0円	0円
計	10,413,000円	2,952,897円

1 事業内容

所得の少ない世帯、障がい者や介護を要する高齢者のいる世帯に対して、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、その世帯の生活の安定と経済的自立を図った。

緊急小口資金等の特例貸付を利用した方に対するフォローアップ支援を行った。

2 主な経費

消耗器具備品費支出 189,679円

郵送料支出 13,600円

手数料支出 222,860円

3 主な概要

延べ相談件数 165件

福祉費の貸付

生活保護受給者の洗濯機購入費 1件

教育支援資金の貸付

大学の授業料等 1件

緊急小口資金 1件

くらし資金貸付事業（地域福祉グループ）		
区分	予算額	決算額
貸付事業費	400,000円	0円
計	400,000円	0円
<p>1 事業内容</p> <p>生活の不安定な低所得世帯に対して、日々のくらしの維持に必要なつなぎ資金及び不時の出費のため必要とする小口資金（生活費・医療費・その他くらしを営むうえに必要と認められる資金）を貸付け、その生活を保全し経済的自立を助長する制度だが、くらし資金貸付事業としての利用者はなかった。</p>		



訪問介護事業（訪問介護グループ）

区分	予算額	決算額
人件費	14,749,000円	7,829,112円
事業費	1,218,000円	1,138,239円
事務費	106,000円	96,282円
その他	150,000円	149,443円
計	16,223,000円	9,213,076円

1 事業内容

要介護状態にある方に対し、状態の維持改善を目的とし、目標を設定して計画的かつ適正に身体介護並びに生活介護サービスを提供した。

2 主な経費

水道光熱費支出	167,040円
消耗器具備品費支出	75,571円
保険料支出	93,443円
賃借料支出	531,902円
通信運搬費支出	79,510円
業務委託費支出	34,020円
集金代行サービス	

3 主な概要

(1) 延べ利用者数

要介護利用者数	173人
月平均	18人

(2) 介護度別延べ利用者数

	要支援1	要支援2	要介護3	要介護4	要介護5
利用者数	45人	73人	31人	16人	8人
月平均	5人	8人	3人	1人	1人

## 訪問型サービスA事業（訪問介護グループ）

区分	予算額	決算額
人件費	3,433,000円	529,669円
事業費	168,000円	115,854円
事務費	11,000円	10,500円
その他	8,000円	7,856円
計	3,620,000円	663,879円

### 1 事業内容

要支援状態又は事業対象者である利用者に対し、その方の持つ能力を活かしながら、可能な限り在宅で自立した生活が送れるよう、生活の質の維持と向上を図り必要な援助を提供した。

### 2 主な経費

水道光熱費支出	41,760円
消耗器具備品費支出	25,153円
保険料支出	14,720円
賃借料支出	27,588円
業務委託費支出	6,633円
集金代行サービス	

### 3 主な概要

#### (1) 延べ利用者数

	事業対象者	要支援者
利用者数	7人	72人
月平均	1人	8人

#### (2) 介護度別延べ利用者数

	要支援1	要支援2
利用者数	29人	43人
月平均	3人	4人

## 生活支援コーディネーター事業（地域福祉グループ）

区分	予算額	決算額
人件費	10,064,000円	8,844,624円
事業費	3,253,000円	2,971,186円
事務費	43,000円	19,602円
その他	1,529,000円	1,500,267円
計	14,889,000円	13,335,679円

### 1 事業内容

高齢者の生活支援、介護予防サービスの体制整備を推進していくことを目的として、地域の担い手や行政や関係機関と連携し支援提供体制が構築できるようにコーディネートを行った。

### 2 主な経費

消耗器具備品費支出	197,275円
保険料支出	141,340円
賃借料支出	705,689円
公用車リース料	240,790円
生活支援サービス諸謝金支出	1,132,600円
つしま家事サポーターへの活動手当	
通信運搬費支出	259,684円
業務委託費支出	68,559円
印刷製本費支出	108,900円

### 3 主な概要

#### (1) つしま家事サポーターの調整

要支援の方やその状態に近い方を対象に、利用される方のお住まいで調理や掃除などの生活支援サービスを提供した。

利用件数 2,801件

#### (2) つしま健活くらすの開催

介護予防等について地域で活動している方を講師に招き、地域の方が気軽に参加できる居場所づくりを行った。

開催回数 5回

(3) 社会資源リストの活用

高齢者が日常の困りごとに対して相談できる場所の連絡先を集めた冊子を作成し、各コミュニティ等の関係施設へ配付した。

介護者派遣事業（訪問介護グループ）

区分	予算額	決算額
人件費	236,000円	55,374円
事業費	82,000円	49,076円
事務費	11,000円	10,500円
その他	173,000円	32,601円
計	502,000円	147,551円

1 事業内容

津島市社会福祉協議会とサービス等の利用契約を締結している方に対し、介護保険サービスや、障がい福祉サービスなどの公的な福祉サービスでは対応できない部分の援助を行ない、住み慣れた家や地域で安心して暮らせるようサービスを提供した。

2 主な経費

保険料支出 7,359円  
 通信運搬費支出 34,744円  
 業務委託費支出 2,673円

3 主な概要

延べ利用者数 72人  
 月平均 6人

日常生活自立支援事業（地域福祉グループ）		
区分	予算額	決算額
人件費	265,000円	106,748円
事業費	133,000円	106,914円
事務費	19,000円	0円
その他	0円	0円
計	417,000円	213,662円
<p>1 事業内容</p> <p>日常生活に不安があり、判断能力の不十分な認知症高齢者、精神障がい者、知的障がい者に対し福祉サービス利用援助及び日常生活の金銭管理を行った。</p> <p>2 主な経費</p> <p>消耗器具備品費支出 4,796円</p> <p>保険料支出 29,383円</p> <p>賃借料支出 72,240円</p> <p>3 主な概要</p> <p>契約者数 5人</p> <p>支援件数 172件</p>		

障がい者相談支援事業（障がい福祉グループ）																								
区分	予算額	決算額																						
人件費	35,113,000円	29,775,902円																						
事業費	11,685,685円	11,329,686円																						
事務費	461,315円	239,888円																						
その他	9,483,000円	5,925,805円																						
計	56,743,000円	47,271,281円																						
<p>1 事業内容</p> <p>計画相談については、障がいのある方が地域において自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、福祉サービス等の調整や相談支援を行った。</p> <p>一般相談については、障がいのある方の相談に応じ、情報の提供及び助言を行うとともに、関係機関との連絡調整など必要な援助を行った。</p> <p>津島市障がい者総合支援協議会事務局については、地域の関係者が集まり、個別の相談支援の事例を通じて明らかになった地域の課題を共有し、その課題を踏まえて、地域のサービス基盤の整備を着実に進めていく事を目的として会議を開催した。また、障がい福祉サービス事業所職員を対象とした研修の開催や障がいのある方に働く場などの情報発信を行う情報発信フェアを開催した。</p> <p>基幹相談については、令和6年度に設置を目指す基幹相談支援センターについて、他市町村等で行われている事業内容や業務内容をより具体的に情報を収集し業務内容等の検討を行った。</p>																								
<p>2 主な経費</p> <table border="0"> <tr> <td>水道光熱費支出</td> <td>522,000円</td> </tr> <tr> <td>消耗器具備品費支出</td> <td>474,575円</td> </tr> <tr> <td>保険料支出</td> <td>247,733円</td> </tr> <tr> <td>賃借料支出</td> <td>1,837,284円</td> </tr> <tr> <td>    福祉見聞録システム</td> <td>211,200円</td> </tr> <tr> <td>車輛費支出</td> <td>249,565円</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費支出</td> <td>849,588円</td> </tr> <tr> <td>その他の租税公課支出</td> <td>6,999,900円</td> </tr> <tr> <td>    平成30年度から令和4年度消費税修正分</td> <td>6,047,700円</td> </tr> <tr> <td>負担金支出</td> <td>250,000円</td> </tr> <tr> <td>    津島市障がい者総合支援協議会運営費</td> <td></td> </tr> </table>			水道光熱費支出	522,000円	消耗器具備品費支出	474,575円	保険料支出	247,733円	賃借料支出	1,837,284円	福祉見聞録システム	211,200円	車輛費支出	249,565円	通信運搬費支出	849,588円	その他の租税公課支出	6,999,900円	平成30年度から令和4年度消費税修正分	6,047,700円	負担金支出	250,000円	津島市障がい者総合支援協議会運営費	
水道光熱費支出	522,000円																							
消耗器具備品費支出	474,575円																							
保険料支出	247,733円																							
賃借料支出	1,837,284円																							
福祉見聞録システム	211,200円																							
車輛費支出	249,565円																							
通信運搬費支出	849,588円																							
その他の租税公課支出	6,999,900円																							
平成30年度から令和4年度消費税修正分	6,047,700円																							
負担金支出	250,000円																							
津島市障がい者総合支援協議会運営費																								

### 3 主な概要

#### (1) 計画相談

サービス利用計画作成件数	340件
モニタリング件数	949件

#### (2) 一般相談

延べ相談件数	4,985件
--------	--------

#### (3) 基幹相談支援

令和6年4月の設置に向け、設置済み市町村のセンターより情報収集した業務内容・運営方法等をもとに津島市と協議した。また、センター開設後の周知としてリーフレットを作成した。

#### (4) 津島市障がい者総合支援協議会

各部会では事例検討の他、福ふくしょっぷや市役所販売の実施、成長の記録説明会の開催等専門的な活動を行った。事例検討より抽出された地域課題については運営会議で再度検討し各部会でのより具体的な課題の検討を依頼した。地域課題の抽出・検討・整理の他、運営会議では日中サービス支援型共同生活援助事業への評価案作成も行い、協議会（本会）にて報告した。

##### ①会議

協議会（本会）	全3回
全体会	全1回
運営会議	全12回
生活支援部会	全6回
就労支援部会	全10回
発達支援部会	全11回
相談支援部会	全10回
津島市特別支援教育連絡会	全2回

##### ②研修

「虐待防止研修」	51人
「発達障害の認知特性・就労支援について」	24人
「発達障害の特性（冰山モデル）」	49人
「インシデントプロセス法」	24人



「身元保障と医療同意」	27人
「会議力について」	52人

③行事

はたらく情報発信フェア 令和5年6月17日（土）

（セミナー同時開催）

参加事業所 14事業所

来場者数 168人

障害福祉サービス事業（訪問介護グループ）		
区分	予算額	決算額
人件費	8,621,000円	8,549,963円
事業費	949,000円	861,898円
事務費	58,000円	26,282円
その他	1,396,000円	233,260円
計	11,024,000円	9,671,403円
<p>1 事業内容</p> <p>障がいのある利用者が、その方の身体状況や生活環境に応じて、入浴、排泄、食事の介助、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談や援助、また外出など移動の介護など、社会生活を総合的に支援するサービス提供を行った。</p> <p>2 主な経費</p> <p>水道光熱費支出 104,400円</p> <p>保険料支出 53,973円</p> <p>賃借料支出 454,946円</p> <p>通信運搬費支出 91,920円</p> <p>印刷製本費支出 19,250円</p> <p>3 主な概要</p> <p>延べ利用者数 399人</p> <p>月平均 33人</p>		

## 移動支援事業（訪問介護グループ）

区分	予算額	決算額
人件費	537,000円	535,000円
事業費	37,000円	14,457円
事務費	13,000円	0円
その他	985,000円	502,629円
計	1,572,000円	1,052,086円

### 1 事業内容

障がいのある利用者が、社会生活上必要不可欠な外出や余暇活動など社会参加のための外出援助を行った。利用者地域との結び付きを大切にし、関係市町村、相談支援事業所、他の居宅介護事業者等との連携を図り、総合的なサービス提供に努めた。

### 2 主な経費

保険料支出 7,359円

賃借料支出 6,900円

### 3 主な概要

延べ利用者数 84人

月平均 7人

## 居宅介護支援事業（居宅介護支援グループ）

区分	予算額	決算額
人件費	16,027,299円	16,023,769円
事業費	1,180,365円	1,074,204円
事務費	86,336円	77,672円
その他	2,129,000円	2,127,962円
計	19,423,000円	19,303,607円

### 1 事業内容

介護保険サービスの利用を希望されるかたの面談、サービス事業所や医療機関との連携、毎月のモニタリング・請求業務を行った。

介護予防支援についても包括支援センターからの委託を受け、利用者の支援を行なった。

### 2 主な経費

消耗器具备品費支出	77,551円
書類保管用ファイル等文具類	19,133円
保険料支出	88,273円
賃借料支出	688,917円
車両費支出	43,191円
通信運搬費支出	163,584円
研修研究費支出	53,544円

### 3 主な概要

介護度別延べ利用者数

	要介護	要支援
実人数	85人	55人
延べ人数	760人	539人
月平均	63人	45人